

## 留学だより(アメリカ合衆国 ミシガン州) Vol.2



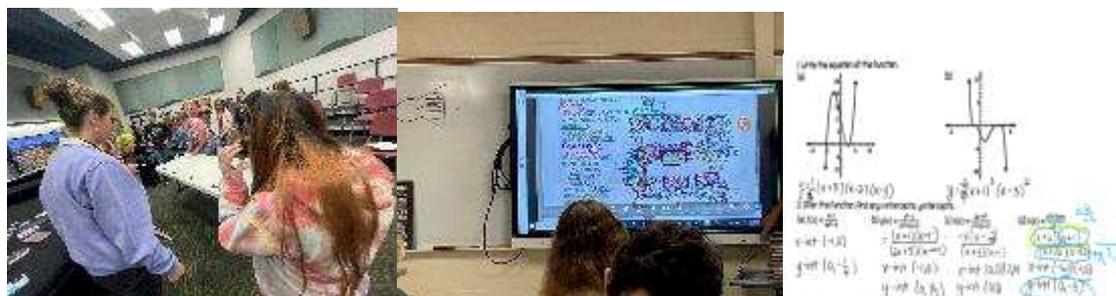
みなさんお久しぶりです！ 本当は9月中にこのお便りを書こうと思ったのですが、思ったよりも毎日忙しく気づけば10月が終わってしまいました

時間が過ぎるのがすごく早く感じられます。学校が始まってこの2ヶ月、本当にいろんなことがあったので普段の学校と特に面白かったことに焦点を当ててお伝えしようと思います。

### 毎日のスケジュール

	<p>朝 6 時に起き 6:40 くらいにホストブラザーと学校へ向かいます。朝がかなり早いので毎日とても眠いです。</p> <p>うちの学校はすごく不思議な授業形態で、毎日 90 分の授業を 4 コマ受けます。長時間みっちり学べるので濃いぶん、ちょっと飽きてしまうような気もします。</p>
7:30~ 9:04	<p><b>1st Concert Choir</b></p> <p>ダントツでお気に入りの授業。みんなお互いの名前を知っていてすごくフレンドリーです。コンサートの時はみんなでドレスアップして手を繋いで歌うのですごく楽しいです。授業中に Just Dance やカラオケをしたり、とにかく自由。私は友達と YOASOBI の「夜に駆ける」を歌いました。あとは先生がめちゃくちゃ優しくジョーク好きの方で、ちょっと悩みがあったときにすごく親身になってくれます。今は先生とピアノのデュエットを練習中です。</p>
9:10~ 10:43	<p><b>2nd US history</b></p> <p>アメリカ史！日本でも少し学んだのでめっちゃ難しいということはないですが、労働組合や関税制度、法律改正など英語だとかなりハードなことが多いです。加えて課題が多い！ただ先生が優しくお菓子をくれたりすると、同じテーブルに座っているドイツからの留学生 2 人と仲良くなれたのでよかったです。</p>
10:49 ~ 12:22	<p><b>3rd Zoology</b></p> <p>これが一番ハードです。おそらく日本語でも難しいであろう教科で、sponge, worm, snail, bees などあらゆる動物の勉強をします。とにかく専門用語が多く綴るのも発音するのも覚えるのも大変です。ただ解剖が週に 1 回はあるので、それは結構楽しいです。これまでにプラネリア・イカ・ロブスター(?)を解剖しました。先生がとても親身に質問に答えてくださるので、どうにかやっています。</p>
12:22 ~ 12:50	<p><b>Lunch</b></p> <p>うちの学校は生徒数が 3000 人超ととても多いため、3 限のクラスによってランチの時間が振り分けられています。残念ながら仲良い人は全員違うランチだったのですが、クロスカントリーで知り合って Zoology で隣の席の子がランチテーブルに誘ってくれたのでその子たちと食べています。全員同じ中学校から来たそうでなかなか会話に入れないのが辛いですが、みんな優しいのと面白いのでこれからもっと仲良くなりたい</p>

	<p>と思っています。学校でご飯は買えるのですが、私は毎日パン、スナックやフルーツをランチバッグに詰めて持って行っています（ホストブラザー曰く、高校のランチは美味しくないそうです！）</p>
<p>12:55 ~ 14:35</p>	<p><b>4th Honors Pre-Cal</b></p> <p>初めの頃はもっと基礎的な数学の授業を取っていたのですが、小石川の中二で学んだ事項で簡単過ぎるような感じだったので授業変更をしました。5次関数やその極限を調べるなど発展的ですが、全くというほど応用問題がないためそこまで問題なくついていけています。年上の人たちが多くて最初は怖かったのですが、ジョーク好きで優しいので楽しいです。基本的に3人グループで議論しながらホワイトボードに解法を書いていく方式で授業が進んでいくので、英語力もついた気がします。</p>
<p>15:00 ~ 16:10</p>	<p><b>Cross Country</b></p> <p>普段はめっちゃ立派な400mのトラックや、学校の裏にある広大な山の中のトレイルを走っています。練習はかなり辛いですが同じくらいのレベルの人と練習できるのと友達と話しながら走れるので、まあ楽しめています。</p>
<p>16:20 ~ 18:25</p>	<p><b>Free Time</b></p> <p>学校から家まで20分ほどかかるため、帰るのも時間が勿体無いのとホストファミリーに運転してもらおうのが申し訳ないということでロボティクスまで学校で時間を潰しています。宿題をしたり、動画を見たり、たまに通るかかった友達がテーブルに話しに来てくれたりとカフェテリアやソファでリラックスしています。たまにラクロスの練習が入ることもあります。</p>
<p>18:30 ~ 21:00</p>	<p><b>Robotics</b></p> <p>1st Year Program という初年度生徒用のプログラムに参加しています。ディスカッションが多くて面白いです。最初は緊張して発言ができなかったのですが、ちょっとずつ意見が言えるようになりました。全員でタイムマネジメントや工学の基本を学び、あとは回路/機体/CAD/ソフトウェアに分かれて活動しています。私は回路に所属していて、まだやることがないので基本的にみんなで遊んでいることが多いです。（工具に名前をつけたり金属を曲げてヘビを作ったり）メンターの人も含めてユーモアある人がすごく多いので面白いです。</p>



左から Choir, Zoology, Honors Pre-Cal

## ホームカミング

学校主催で行われるダンスパーティです。これの前夜祭という形でフットボールゲームや女子がフットボールをプレイする Powder Puff があります。私はロボティクスで、T シャツ発射の手伝いをしました。めっちゃ寒い中、バッテリーを持って走ったり、ロボットが動かなくなった時は直接お菓子やシャツをスタンドに投げたりと、かなりクレイジーな体験をしました。



左から T シャツ発射、フットボールゲーム、ロボティクスのみんな

そしてホームカミングの日ですが、すごく色々ありました。まず早朝にクロスカントリーの大会があり、5時に起き、5km を走りました。その後、友達の家でディナーを食べ、ダンス会場へ一緒に行く約束をしていたのですが、その子と全く連絡が取れなくなりました。(後で、その友達が謝ってくれました。その日は携帯を取り上げられて外出禁止だったそうです。)

幸運なことにロボティクスの人と行けることになったので良かったです。とても焦ったし、悲しかったです。ロボティクスの友達の家でディナーを食べて、写真を撮り、会場の学校へ行きました。暗い会場で音楽が大音量で流れていて、みんなでリズムに乗ってとんだり跳ねたりとダンスしました！！とてもアメリカンで楽しかったです。あとは普段とは違って、ドレスアップした友達と会えたのも面白かったです。



左からふざけて車の駐車用カメラで撮った写真、ロボティクスの友達、ダンスパーティの様子

## Frankenmuth

10月の下旬に私が今滞在しているところのやや北部の町、Frankenmuthに連れて行ってくれました。ミシガン州は歴史的にドイツからの移民が多いそうで、Frankenmuthはいわゆる German Town のような町です。大通りには多くの欧風建築が見られ、英語ではない言語（多分ドイツ語）を喋っている人たちも多く見ました。ホストブラザーと彼の友達と一緒に雑貨店やお菓子屋さんなどを巡って、アメリカにいながら小旅行気分を感じられたのがすごく面白かったです。



その後にみんなで世界最大のクリスマスショップ、Bronnerに行きました。世界最大というだけあって、ひとつのショッピングモールのように大きいお店でした。店内にはありとあらゆる種類のクリスマスオーナメントが並んでいて、いろいろなセクションがあります。例えばスイーツ、犬猫、国、色などなど。一日中観ていられるくらいとても素敵なオーナメントがたくさんありました。ホストファミリーの家では毎年、子どもがオーナメントをひとつ選んでクリスマスツリーに飾るという慣習があるそうで、私は太った猫（めっちゃ可愛んです！）を選びました。



## Ohio

9月の中旬に、ホストシスターのうちの一人在通っている The Ohio State University にホストファミリーが連れて行ってくれました。Ohio 州は私が今滞在している Michigan 州の南にある州で、車で3時間くらいで行くことができます。この大学はアメリカでも五本の指に入るくらい生徒数が多い大学だそうで、キャンパスが広大、まるでひとつの街のようでした。そしてバンドのコンサートへ行きました。想像以上に大きなバンドで、現役大学生と卒業生で構成される Alumni の大集団で奏でられる音楽は迫力がすごくて圧倒されました。夜には目玉のフットボールゲームを観戦しました。アメリカではカレッジフットボールがとても人気があり、この日は10万人以上入るスタジアムが満員でした。(ちなみに新国立競技場の収容人数は9万人ほどだそう、ひとつの大学がこれほど大きなスタジアムをもっているということが驚きです！)  
生で見るフットボールは迫力があり、応援の声が飛び交う会場の雰囲気も楽しかったです。



## 近況報告

### 嬉しかったこと

友達がハロウィン用にめっちゃでかい尻尾がついているリスのコスチュームを貸してくれたこと。Choir でチョコバーを 60 個売るというプロジェクトがあり、売り切ることができたこと。スペインから留学生が来て、ひとつのホストファミリーに留学生が2人いるという状態です。陽気で面白いのと、今まで兄を持ったことがなかったので、ホストブラザーが2人いるというのはすごく新鮮で楽しいです。(すごく英語力が高くて、話すのも上手いのでめちゃくちゃ刺激になります！)

### びっくりしたこと

「野蛮」って書いてある T シャツを着ている人が二人もいたこと。  
本を図書室に返すのが遅れるとお金を払わなければいけないこと。  
授業中にみんなでタコスを買に行ったこと。  
ロボティクスの年間予算が約 6000 万円だということ。  
(スポンサーに大企業がついていたり、寄付文化が根付いていることが理由だと思います。それにしてもすごい！)

### 楽しかったこと

ロボティクスの人とお泊まり会をしたこと。

気温がほぼ氷点下で雨が降っている中、クロスカントリーの友達とブランコをこいだこと。

### 悲しかったこと

クロスカントリーの人たちが5人くらいで話していて、「何話してるの？」って質問したら「知らない」って、めちゃくちゃ冷たく言われて、みんなどこかに行ってしまったこと。これ以降、何もなかったのですが、すごく傷つきました。こういうことはたまーにあるんですけど、人に話すとだいぶメンタルが安定します。

### メンタル状況

今はかなり安定するようになりました。インターナショナルカウンセラー、友達、先生やホストファミリーなど頼りにできる人が親身に相談に乗ってくださるので、すごく落ち込んだことがあっても、すぐに立ち直ることができています。本当に感謝です。

また、やはりまだ言語の壁は高いです。9月と比べてリスニングはかなり上達したと思いますが、特に複数人で話しているときのスピーキングは大変だし、伝わらない時もあります。毎日、日記を書いて1日を振り返ることでポジティブな面に目を向けて過ごせていると思います。

### 先月の目標、達成状況

全部の授業で人に話しかけること。 -成功！

クロスカントリーを楽しく続けること。 -たぶん成功！シーズンの半ばくらいに本当は走るのがそんなに好きではないことに気づいたのですが、友達のおかげでどうにか楽しく終わられた。

朝、絶対に二度寝しないこと。 -失敗！

### 来月の目標

**Give and Take**- 留学をしてから周りの人に助けられることが本当に多いので、少しでもお返しとか、自分から相手に感謝の気持ちを込めて何かをしたい。

健康的な食事。

風邪を引かない。

かなり長くなりましたが、読んでくださりありがとうございます！周りの人への感謝を常に忘れずに残りの留學生活も思いっきり楽しもうと思います。

これから雪のシーズンで、なんと今年はここ10年で最悪の冬になるそうなので生きて、日本に帰って来られるように頑張ります。ではまた！